

## 【令和7年度】総務部の運営方針に基づく個別事業

事業名	健全な財政運営と行財政改革の推進		
事業概要	令和7年3月に策定した大阪狭山市行財政運営戦略大綱に基づき、限られた財源を効果的かつ効率的に活用し、健全で効率的な行財政運営に努めます。また、統一的な基準による地方公会計制度に基づく財務諸表の効果的な活用に向け、先進団体の事例も参考に、財政の「見える化」の調査・分析を進めます。		
担当	行財政マネジメントグループ	予算額	1,194千円

事業名	行政評価の実施		
事業概要	第五次総合計画や行財政改革推進プラン2020、第2期総合戦略の取組状況などについて、学識経験者や関係団体及び市民で構成する「行政評価委員会」において評価していただき、その結果をわかりやすく公表します。		
担当	行財政マネジメントグループ	予算額	64千円

事業名	情報公開・個人情報保護制度の適切な運用		
事業概要	公文書の公開を請求する権利を保障するとともに、個人情報の権利利益の保護を図るため、情報公開制度及び個人情報保護制度の適正な運用を図ります。		
担当	法制・総務グループ	予算額	479千円

事業名	内部統制の推進		
事業概要	地方公共団体を取り巻く様々なリスクに対し、自律的に対応するため、各組織におけるリスクの洗い出しとその対応策を検討するとともに、そのリスク対応策の実施状況について検証を行い、PDCAサイクル手法を用いた内部統制を推進します。		
担当	法制・総務グループ	予算額	—

事業名	公平で公正な課税の推進		
事業概要	住民税課税支援システムや固定資産情報管理システムを有効に活用し、市民税・府民税・森林環境税（個人住民税）や固定資産税・都市計画税の適正課税を推進します。		
担当	税務グループ	予算額	10,109千円

事業名	口座振替制度の活用推進と納税者の利便性向上		
事業概要	安全で便利な納め忘れの少ない口座振替について、ペイジー口座振替サービスを利用し市役所窓口にて申し込み可能であることをPRし、口座振替を推進するとともに、従前からの金融機関やコンビニエンスストアでの窓口納付だけでなく、地方税統一QRコード（eL-QR）をご利用いただくことにより、スマートフォン決済やクレジット決済などの電子納税が可能になっており、利便性が向上していることもPRします。		
担当	税務グループ	予算額	－

事業名	市税の収納対策の強化		
事業概要	市税の納期限内納付を推進するとともに、納付忘れの方に対しコールセンターからの納付勧奨電話による納付の呼びかけを行い、市税の徴収率向上に努めます。		
担当	税務グループ	予算額	2,132 千円

事業名	公平な税負担の推進		
事業概要	納付勧奨によってもなお納付の確認ができない場合には、催告及び資産調査等を行った後に滞納処分等を行い、公平な税負担と自主財源の確保に努めます。		
担当	税務グループ	予算額	－

事業名	オンライン証明申請導入事業（税証明）		
事業概要	各種税関係証明等の申請方法として、従来の郵送による請求に加え、マイナンバーカードの「ぴったりサービス」によるオンライン申請サービスを新たに開始し、さらなる市民の利便性の向上を図ります。		
担当	税務グループ	予算額	183 千円

事業名	今熊地区周辺エリア複合施設整備事業		
事業概要	「大阪狭山市公共施設再配置計画」等に基づき優先的に取組みを進める「今熊地区周辺エリア」において、複合施設の整備に向けた基本設計等に取り組めます。		
担当	資産活用・契約グループ	予算額	89,176 千円

事業名	適正な財産管理		
事業概要	公共施設の適正な維持管理に努めるとともに、市の所有する財産について、貸し付け等により、一層の有効活用を検討します。		
担当	資産活用・契約グループ	予算額	98,606 千円

事業名	入札等制度の改善		
事業概要	入札等における透明性、競争性、公正性などの向上を図るため、引き続き入札等制度の改善を進めます。		
担当	資産活用・契約グループ	予算額	2,053 千円